

平成17年秋季特別展

# 北陸の 玉と鉄

## 弥生王権の光と影

平成17年

10月4日(火)～12月4日(日)

主催:大阪府立弥生文化博物館、読売新聞大阪本社、読売テレビ

後援:(財)大阪21世紀協会

協賛:堺女子短期大学、(株)国際交流サービス

◎考古学セミナー◎ 場所:1階ホール 時間:午後2時～4時(受付:午後1時～)

※全回参加者には修了証と記念品を贈呈します。

第1回/10月9日(日) 小嶋芳孝(金沢学院大学教授)

「古代のコシ地域と東北アジア」

第2回/10月23日(日) 松井和幸(北九州市立自然史・歴史博物館歴史課主査)

「邪馬台国時代の鉄—北部九州と東方世界—」

第3回/11月6日(日) 佐原康夫(奈良女子大学教授)

「古代中国の都市と鉄器生産—東アジアへの技術移転の解明に向けて—」

第4回/11月13日(日) 北條芳隆(東海大学助教授)

「腕輪形石製品の誕生と倭王権」

第5回/11月27日(日) 野島 永(広島大学助教授)

「王権の形成と鉄器」

●本館学芸員による展示解説=毎週日曜日と祝休日(午前11時～ 特別展示室にて)



大阪府立弥生文化博物館

●開館時間:午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで) ●休館日:毎週月曜日(ただし、10月10日(月・祝日)は開館、11日(火)休館)  
●入館料:一般600円(480円)、65歳以上・高大生400円(320円)、小中学生・障害者手帳を持つ方は無料【( )内は団体料金 20名以上】  
●所在地:〒594-0083 和泉市池上町443 電話=0725-46-2162 FAX=0725-46-2165 <http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>  
●交通:JR阪和線「信太山」駅下車西へ約600m、南海本線「松ノ浜」駅下車南東へ約1500m 駐車場:普通車80台、大型バス7台(無料)

# 北陸の 玉と鉄

## 弥生王権の光と影

北陸の玉といえば、透明感ある緑色に魅了される縄文のヒスイが思い浮かびます。弥生時代の北陸はこれとは別に、山陰から新しい技術が伝わり、弥生玉作りの一大生産地になります。

弥生時代の北陸の玉作りは、鉄器文化の浸透を解き明かす一つのモデルです。そこで、玉作りと鉄器文化のかかわりを紹介した上で、玉作りと製品の流通、そして鉄器入手ルートを掌握することで成長した弥生王権のゆくえを探ります。



### 展示構成

【総数600点、重要文化財86点（富山県境A遺跡）】

- 縄文のヒスイ  
富山県境A遺跡  
……………ヒスイ大珠、蛇紋石石斧など
- 交流からみた北陸弥生文化  
石川県八日市地方遺跡  
……………武器形木製品、鳥形木製品など
- ひろがる弥生玉作り  
福井県下屋敷遺跡、石川県八日市地方遺跡  
……………玉作り工務資料など
- 北陸の鉄器生産  
福井県林・藤島遺跡、石川県塚崎遺跡  
……………玉作り資料と鉄器など  
石川県一針B遺跡、石川県吉崎・次場遺跡  
……………青銅器鋳造関連資料など
- 弥生墳墓の鉄器  
福井県小羽山30号墳墓・原目山墳墓群  
兵庫県妙楽寺墳墓群、鳥取県宮内墳墓群  
……………鉄剣、鉄刀、ガラス管玉・小玉、中国鏡など
- 弥生王権のゆくえ  
福井県風巻神山4号墳、石川県分校カン山古墳  
福井県花野谷1号墳、石川県宿東山古墳  
……………画像鏡、方格規矩四神鏡、三角縁神獣鏡など

### 写真キャプション

- 1 ヒスイの大珠  
富山県境A、東中江、北代、西原遺跡
- 2 玉作り工程  
福井県林・藤島遺跡
- 3 墳墓に副葬された管玉  
福井県原目山墳墓群
- 4 墳墓に副葬された鉄の武器  
福井県原目山墳墓群
- 5 弥生王権が入手した方格規矩四神鏡  
石川県分校カン山古墳